

# 拾い集計

## 目次

1.拾い集計の出力 .....	2
-----------------	---

出力方法

拾い集計の対象要素

集計方法

拾い集計表の名称

2.テンプレートの設定 .....	16
-------------------	----

テンプレートの編集

テンプレートの項目

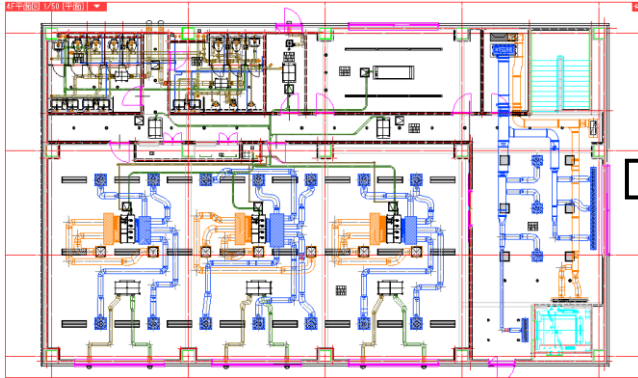
テンプレートの新規作成

テンプレートの保存・読み込み

更新日：2021/4/8 Rebro2021対応

# 1.拾い集計の出力

配管、ダクト、電気、機器器具の数量拾いを行います。拾い出しの結果はExcelファイルに出力されます。



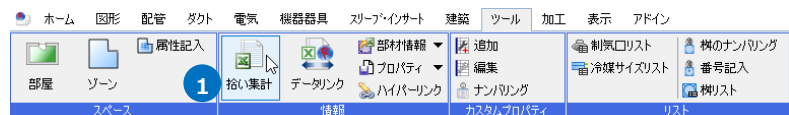
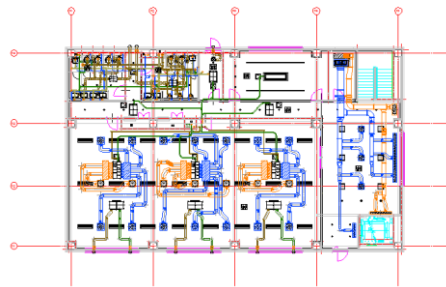
拾い集計表					
事務所ビル完成					
	名称	規格	数量	単位	備考
配管					
	冷媒				
	冷媒用銅管(管式)	15.9φ×9.5φ	52590	mm	
		15.9φ×25.4φ	15200	mm	
フレキシブル(空調)					
	配管用汎用銅管(白)	25A	12662	mm	
		32A	8031	mm	
		40A	6166	mm	
		50A	6468	mm	
給水					
	一般配管用ステンレス鋼管	20Su	35713	mm	
		25Su	32239	mm	
		30Su	1301	mm	
		40Su	3891	mm	
		50Su	7959	mm	
		60Su	3693	mm	
汚水					
	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	9512	mm	
		80A	9910	mm	
		100A	20330	mm	

ExcelをインストールしていないPCでは、専用のビューアが起動し、集計表を表示します。  
ビューアからは印刷やPDFファイルの保存ができます。

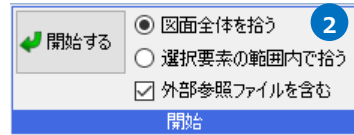


## 出力方法

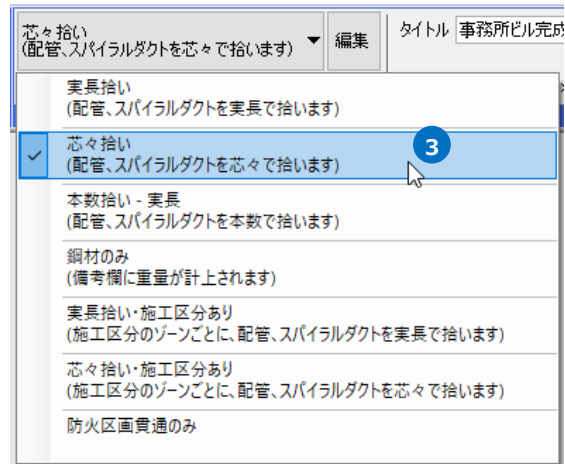
- 1 図面を開き、[ツール]タブ-[拾い集計]をクリックします。



- 2 集計する範囲を選択します。  
「図面全体を拾う」を選択すると、  
図面の全ての要素を対象に集計します。  
※非表示の要素も含めてすべてのレイアウトの要素を集計します。

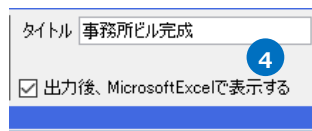


「選択要素の範囲内で拾う」を選択すると、  
選択した要素を対象に集計します。

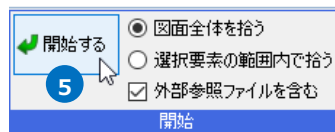


[外部参照ファイルを含む]にチェックを入れると、  
外部参照しているレブロ図面の要素も拾い集計の対象に含まれます。

- 3 集計方法のテンプレートを選択します。  
テンプレートは編集、追加することができます。  
p.16を参照してください。



- 4 集計表に表示されるタイトルを入力します。  
初期値では図面名が表示されます。  
[出力後、MicrosoftExcelで表示する]に  
チェックを入れると、Excelを起動して  
集計表を表示します。



- 5 [開始する]をクリックします。

- 6 [名前を付けて保存]ダイアログが表示されます。  
ファイル名を入力して[保存]をクリックします。  
→Excelファイル(\*.xls)が保存されます。



1	拾い集計表					××年×月×日
2	事務所ビル完成					
3	名称	規格	数量	単位	備考	
4	配管					
5	冷媒					
6	冷媒用銅管(管式)					
7						
8	ドレン(空積)					
9	配管用炭素鋼管(白)	25A	12662	mm		
10		32A	8031	mm		
11		40A	6166	mm		
12		50A	6468	mm		
13	給水					
14	一般配管用ステンレス鋼管	20Su	35713	mm		
15		25Su	32239	mm		
16		30Su	1301	mm		
17		40Su	3891	mm		
18		50Su	7959	mm		
19		60Su	3693	mm		
20	汚水					
21	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	9512	mm		
22		80A	9910	mm		
23		100A	20330	mm		

[タイトル]で設定した名称が記入されます。

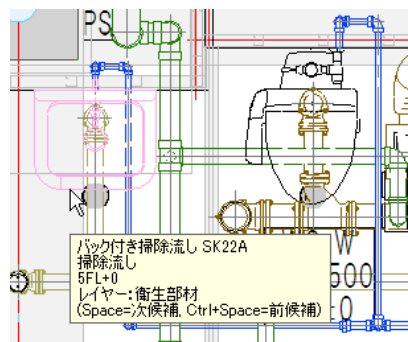
## 拾い集計の対象要素

以下の要素が拾い集計の対象となります。要素ごとに集計の単位が異なります。

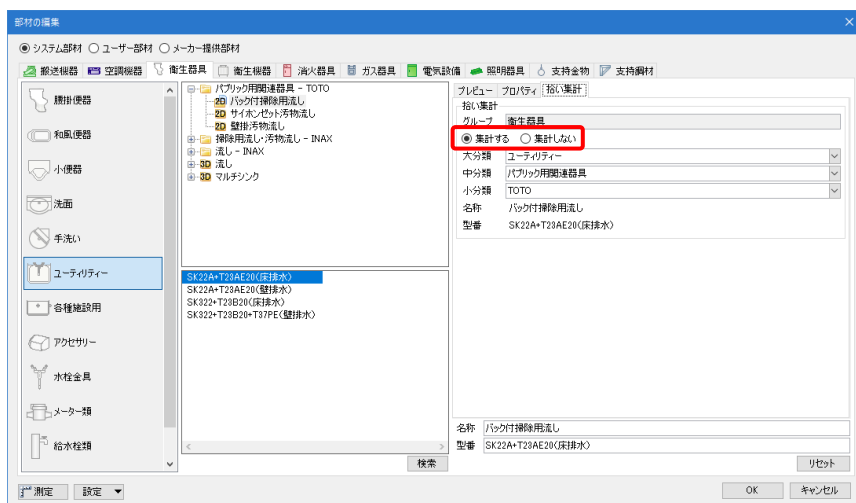
集計要素	集計の単位
配管、スパイラルダクト、円形ダクト、ダンボールダクト	長さ、本数
角ダクト	面積(m <sup>2</sup> )
フレキシブルダクト	本数
継手、スパイラルダクト継手、円形ダクト継手	個数
ダクト部材、弁類、機器器具、機器ライブラリ(Stem)	個数
ケーブルラック、ケーブルダクト、レースウェイ、バスダクト、電線管、電気配線	長さ
電気部材	個数
鋼材	本数と重量
支持鋼材、支持金具	個数(鋼材に分けて出力も可)
スリーブ、インサート	個数
防火区画貫通	ヶ所

### ● 補足説明

要素のプロパティで[拾い集計]-[集計する]を「しない」に切り替えると、個別に拾い集計の対象から外すことができます。



機器器具の配置、編集ダイアログの[拾い集計]タブでも「集計する/集計しない」を設定できます。



**集計方法** ※材料によって集計方法を選択することができます。(設定方法はp.20～参照)

**配管・スパイラルダクト・フレキシブルダクト・配管ダクト・ダンボールダクト**

材料ごとに長さを「芯々」または「実長」で集計します。

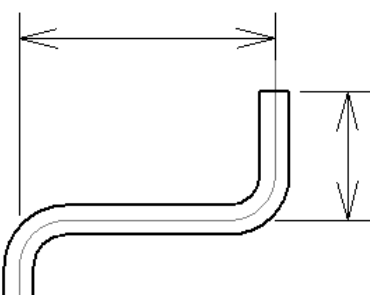
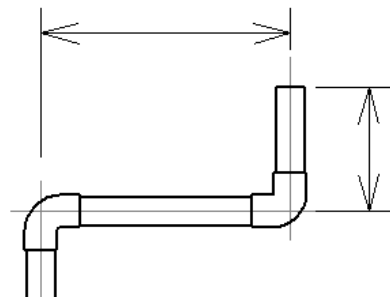
**「芯々の長さで集計する」**

直管と継手の交点までの長さを集計します。

ポリ管や冷媒などの可とう配管の長さは、直部と直部の中心線の交点までの長さです。

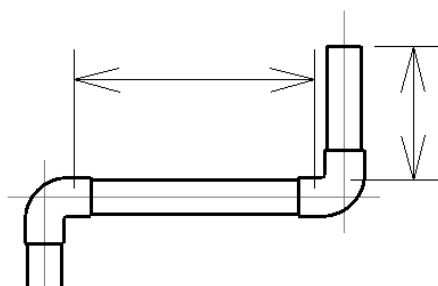
※ポリ管、スプリンクラーフレキ管は長さを10mmピッチで切り上げて集計します。

フレキシブルダクトは芯々の長さを10mmピッチで切り上げた本数で集計します。



**「実長で集計する」**

継手のねじ込み代、差込み代などを含めた配管の長さを集計します。



継手のねじ込み代、差込み代は、[設定]-[一般]タブの[配管加工]-[加工代]で、継手のサイズごとに設定できます。

継手のタイプ、サイズ単位でねじ込み代、差込み代を設定できます。

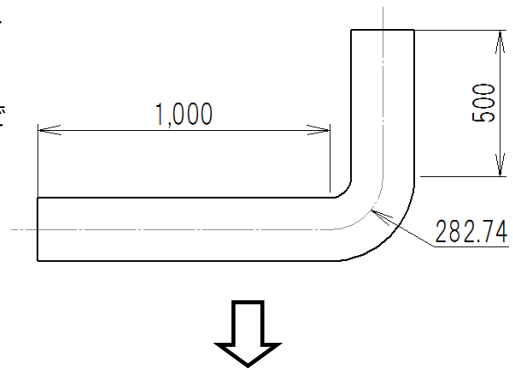
継手の加工タイプをクリックし、設定ダイアログを表示します。

サイズ	ねじ込み(ス)
6	6
8	8
10	9
15	11
20	12
25	14
32	16
40	16

ポリ管や冷媒などの可とう配管の長さは、直部と曲がり部分の周長を合計した長さです。

※ポリ管、スプリンクラーフレキ管は長さを10mmピッチで切り上げて集計します。

フレキシブルダクトは実長を10mmピッチで切り上げた長さの本数で集計します。

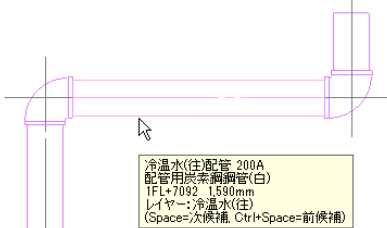


名称	規格	数量	単位	備考
配管				
冷温水(往)				
可とう管	200A	1782.74	mm	

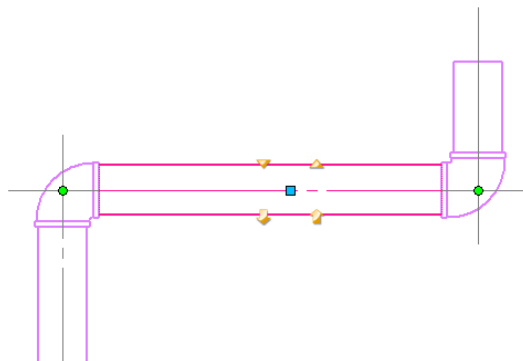
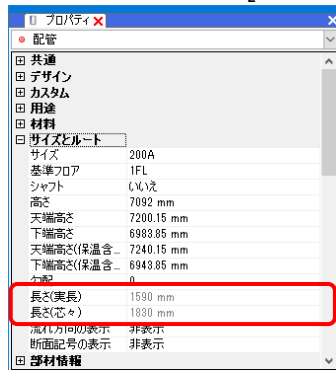
● 補足説明

配管 1 本の実長は、要素のツールチップから確認することができます。

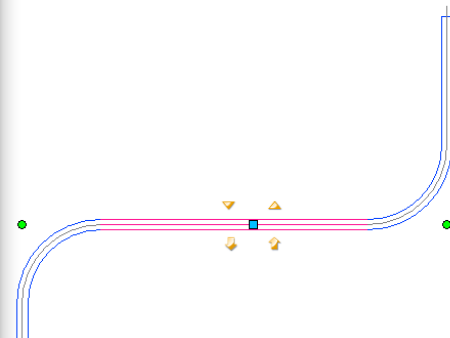
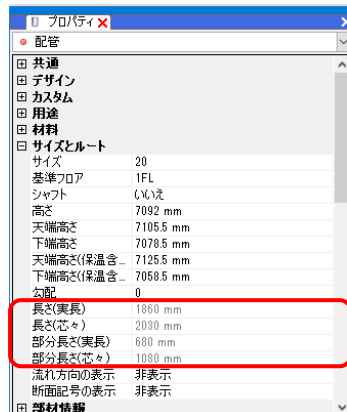
※ポリ管や冷媒などの可とう配管は、曲がり部分も含めて 1 本の長さを表示します。



配管のプロパティの[サイズとルート]では配管 1 本の実長と芯々長さを確認することができます。

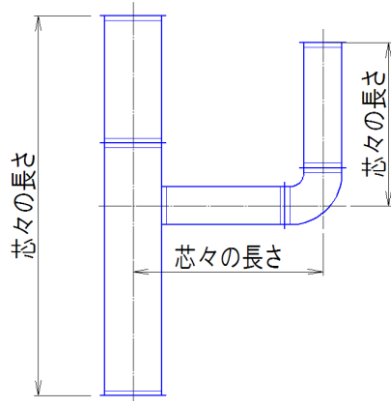


ポリ管や冷媒などの可とう配管は、配管 1 本の長さ(実長、芯々)と、要素選択をした部分の長さ(実長、芯々)を確認することができます。

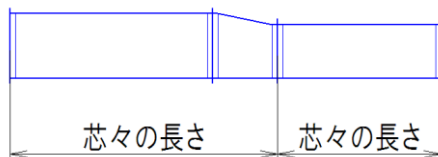


## 角ダクト

角ダクトは、芯々の長さで板厚ごとの面積(m<sup>2</sup>)を集計します。



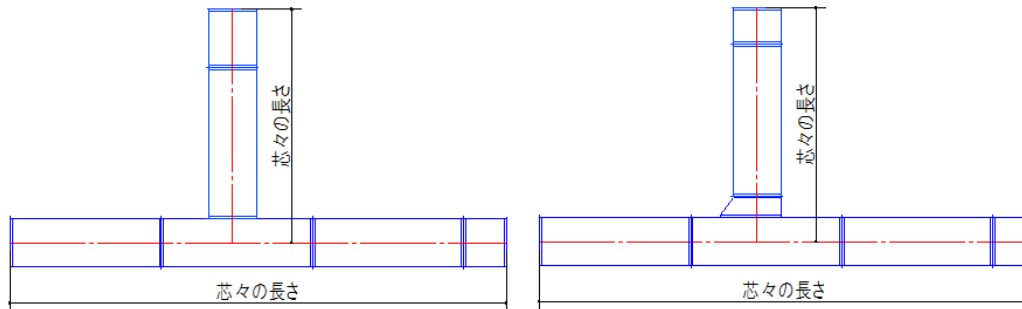
ホッパーは、大きい方のサイズで集計します。



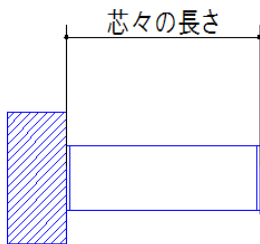
Memo

消音エルボやダンパーなどダクト部材がある場合、芯々の長さで集計します。  
ダクト部材は「ダクト器具」として別に個数を集計します。

ドン付け、ドン付けホッパーで取り出した枝ダクトは枝ダクトとメインダクトまでの交点の長さです。

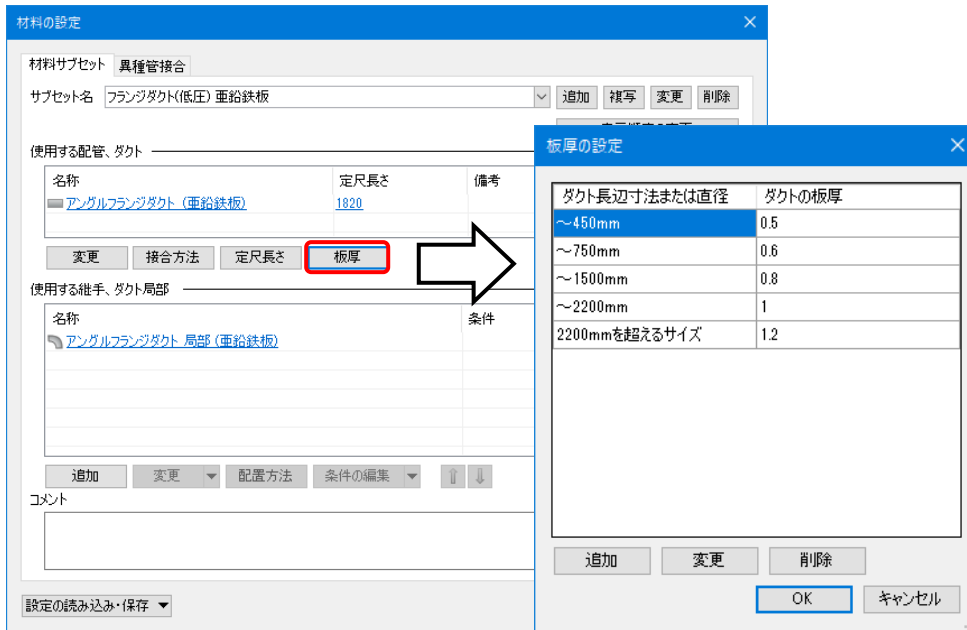


ボックスやチャンバーが接続される場合は、ダクトの端部までが芯々の長さとなります。



名称	規格	数量	単位	備考
ダクト				
給気				角ダクトの面積
共板フランジダクト				
亜鉛鉄板	0.5mm	12.473	m <sup>2</sup>	
	0.6mm	10.284	m <sup>2</sup>	
	0.8mm	2.788	m <sup>2</sup>	
	1.6mm	0.765	m <sup>2</sup>	

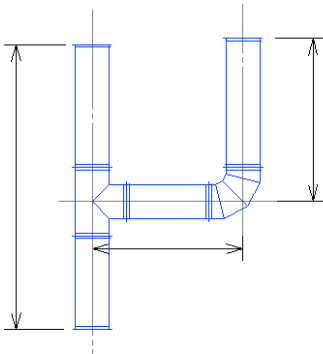
板厚は[ダクト]タブ-[材料の設定]の[板厚]で、材料サブセットごとに設定できます。  
初期値は「空気調和・衛生工学便覧」を参考に設定しています。



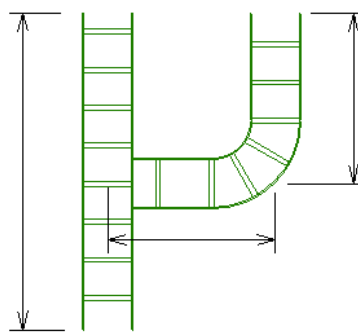
### 円形ダクト・電気ラック・電線管・ケーブル

円形ダクト、ケーブルラック、ケーブルダクト、レースウェイ、バスダクト、電線管、ケーブルは芯々長さで集計します。

#### 円形ダクト



#### ケーブルラック、ケーブルダクト、レースウェイ、バスダクト

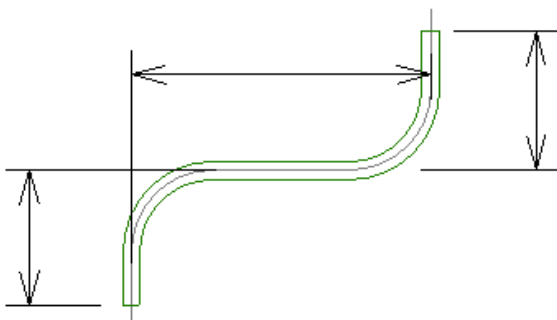


Memo

ケーブルラックのサイズが途中で変わる場合は、金具の基準点までの長さを集計します。

#### 電線管・ケーブル

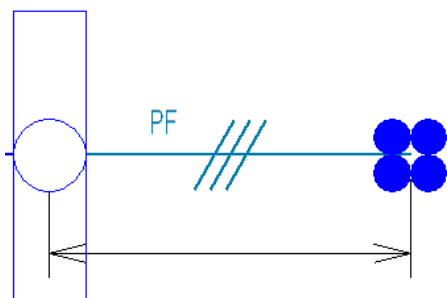
曲部を含む1本の長さを集計します。





## 電気配線

記号の基準点からの配線長さを集計します。

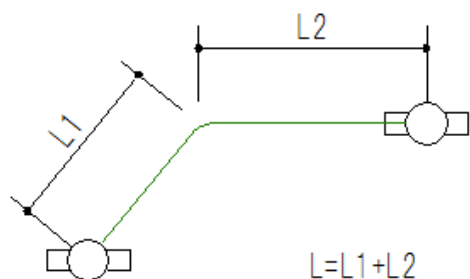


電気配線の集計方法は、「直線で拾う」、「直角で拾う」、「最短で拾う」の三種類から選択できます。

※設定の選択方法はp.21～を参照

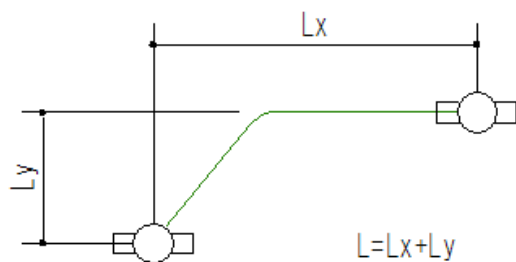
### 「直線で拾う」

電気配線の頂点間の長さの合計値を集計します。



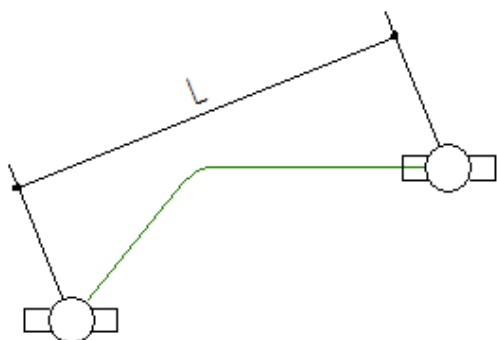
### 「直角で拾う」

電気配線の頂点長さを X 方向、Y 方向で計測した長さの合計値を集計します。

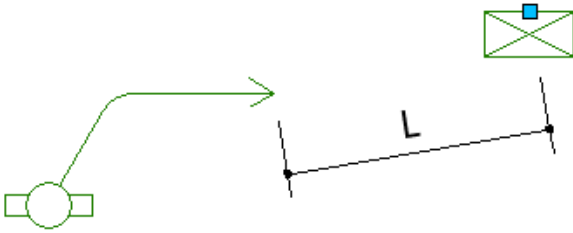


### 「最短で拾う」

電気配線の始点と終点の直線距離を集計します。



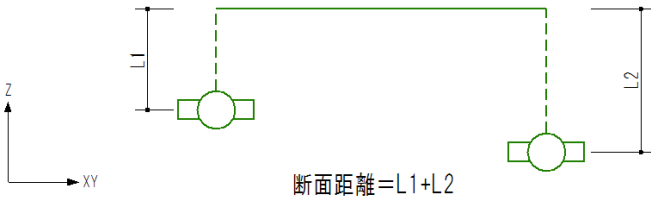
各集計方法に合わせて配線の端部から接続先の盤の基準点までの距離も集計します。  
 接続先の盤は、配線のプロパティの[配線]-[接続先の盤(始点)/(終点)]で確認や編集が行えます。



「直線で拾う」「直角で拾う」「最短で拾う」のいずれかで求めた長さに、断面距離や配線余長を加えることもできます。

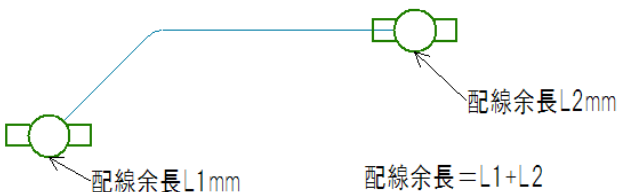
**「断面距離」**

断面距離とは、配線の端部に単線記号が接続されている場合、それぞれの配線の端部から単線記号までの高低差の合計値をいいます。配線の端部が省略されていても、断面距離は変わりません。



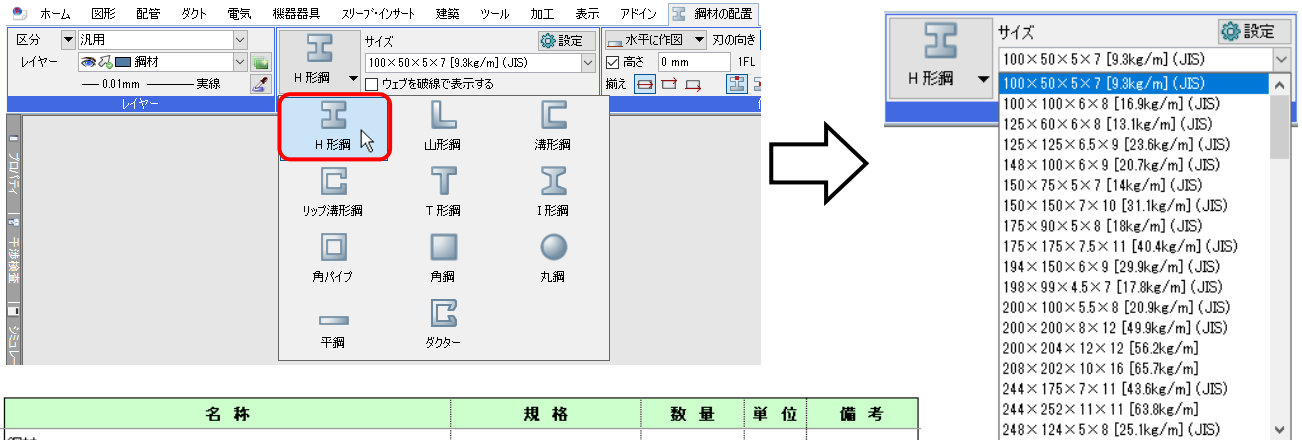
**「配線余長」**

[電気]タブ-[照明器具][コンセント][スイッチ][盤]などで配置する単線記号に設定された配線余長を長さに入れて拾うこともできます。



## 鋼材

[機器器具]タブ-[鋼材]で作図した鋼材の種類別に、サイズごとに同じ長さを本数で集計します。  
鋼材に設定された重量も集計します。



名称	規格	数量	単位	備考
鋼材				
山形鋼				
100×100×7×7 [10.7kg/m]	986L	8	本	84.4kg
	993L	8	本	85.0kg
溝形鋼				
100×50×5×7.5 [9.36kg/m]	1000L	8	本	74.88kg
H形鋼				
200×200×8×12 [49.9kg/m]	7236L	4	本	1,444.31kg
角鋼				
200×200 [0.283kg/m]	7L	8	本	0.02kg
丸鋼				
15 [1.39kg/m]	242L	8	本	2.69kg
30 [5.55kg/m]	400L	16	本	89.52kg

備考に重量も集計します。

## 防火区画貫通

[区画貫通の配置]や[区画貫通の自動処理]などで配置した防火区画貫通をフロア、大分類、名称、型番ごとに[ヶ所]単位で集計します。



名称	規格	数量	単位	備考
防火区画貫通				
1FL				フロア
防火区画貫通				大分類
モルタル充填		2	ヶ所	箇所
ロックウール充填	範囲 4534.083×1441.063	1	ヶ所	名称
2FL				
防火区画貫通				型番
モルタル充填		2	ヶ所	箇所
ロックウール充填	範囲 7627.1×1335.622	2	ヶ所	箇所

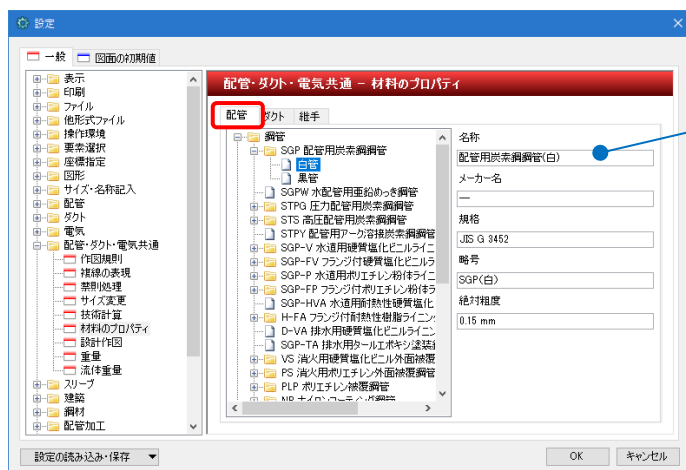
## 拾い集計表の名称

拾い集計表に記入される材料名、略号を確認、変更することができます。

### 配管・ダクト・継手

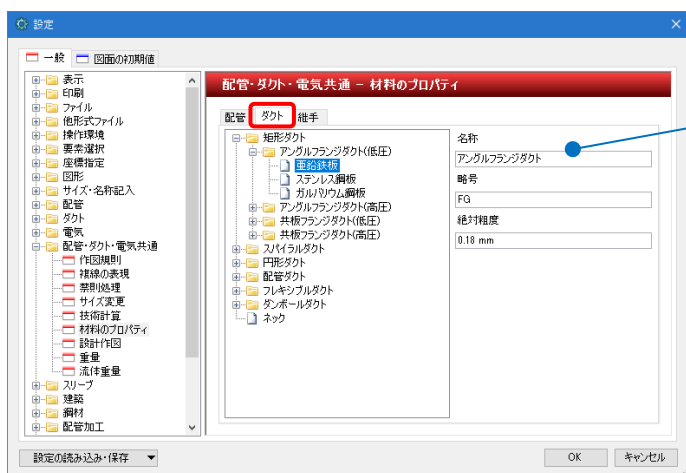
[設定]-[一般]タブの[配管・ダクト・電気共通]-[材料のプロパティ]で、材料ごとに名称を確認、変更することができます。配管、ダクトは「名称」、継手は「通称」「略号」を変更すると、拾い集計表に反映されます。

#### 配管



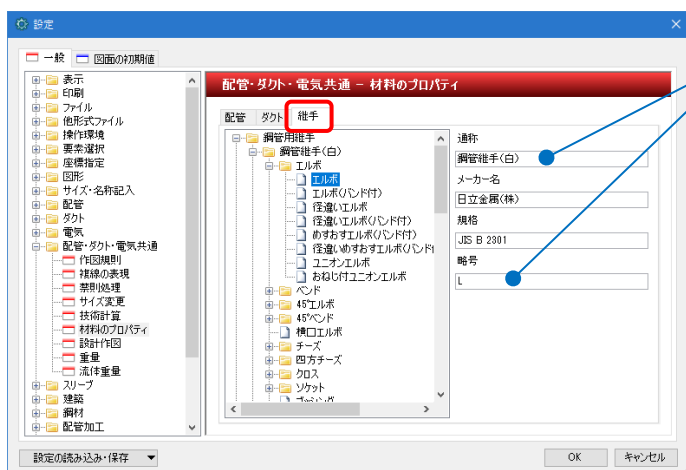
「名称」が反映されます。

#### ダクト



「名称」が反映されます。

#### 継手



「通称」「略号」が反映されます。

#### Memo

ヘルプの「ユーザーズガイド」-「拾い集計」の「6.継手の略号について」に略号の一覧を掲載しています。また、当社HPの「資料」でも一覧を公開しています。詳しくはp.15の補足説明をご参照ください。

名 称	規 格	数 量	単 位	備 考
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	35713	mm	
	25Su	32239	mm	
給水				
ナイスジョイント				
L	20	45	個	
T	25	30	個	
	20	1	個	
	25×20	3	個	

### ケーブル・電線管

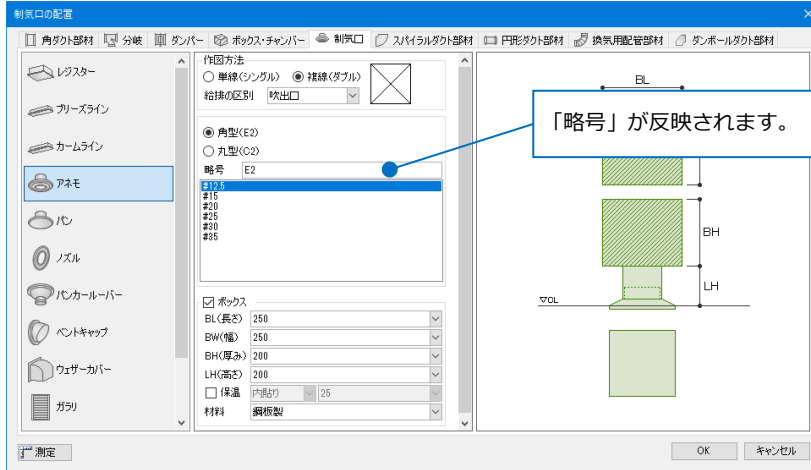
[電気]タブ-[条数記号の設定]横の[▼]-[配線材料の設定]で、材料ごとに分類・名称を変更すると集計表に反映されます。

名 称	規 格	数 量	単 位	備 考
電気				
ケーブル				
幹線(ケーブル)				
IV	IV0.8	2.1	m	

### ダクト部材

[ダクト]タブ-[ダンパー／制気口の配置]ダイアログで名称と略号を変更すると集計表に反映されます。

制気口

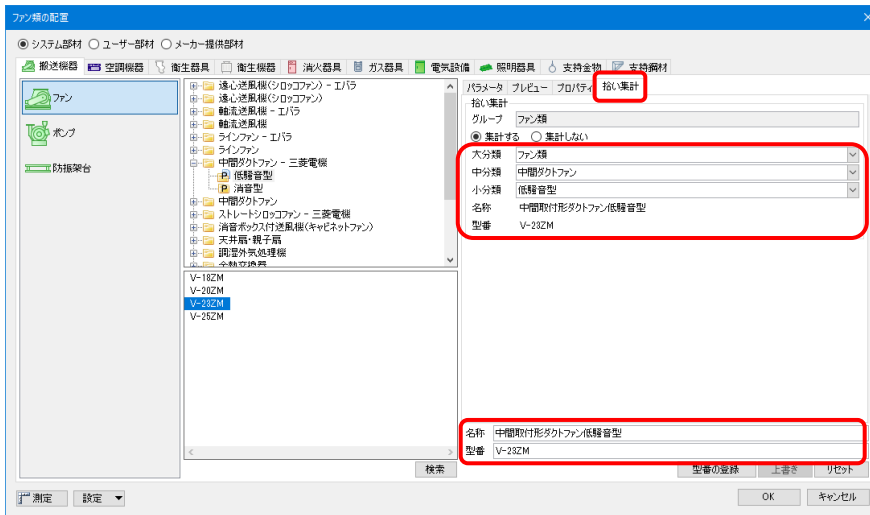


名称	規格	数量	単位	備考
ダクト器具				
給気				
ボックス(内貼り 50mm)	600×600×550H	14	個	
FD	550×350×350L	1	個	
VD	550×350×350L	1	個	
短管(t1.6)	550×350 250L	1	個	
アネモ	E2 #25	3	個	

制気口の「略号」

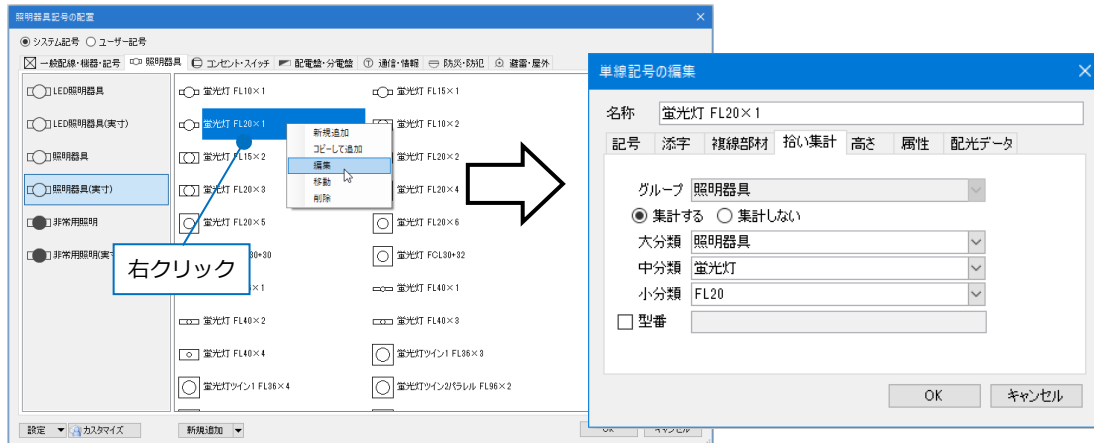
機器器具

[機器器具の配置]ダイアログの[拾い集計]タブで、集計時の分類を設定できます。



名称	規格	数量	単位	備考
機器・器具				
ファン類				
中間ダクトファン				
中間取付形ダクトファン低騒音型	V-232M	1	台	

[電気]タブの電気単線記号は、記号を選択し、[単線記号の編集]ダイアログの[拾い集計]タブで集計時の分類を設定できます。

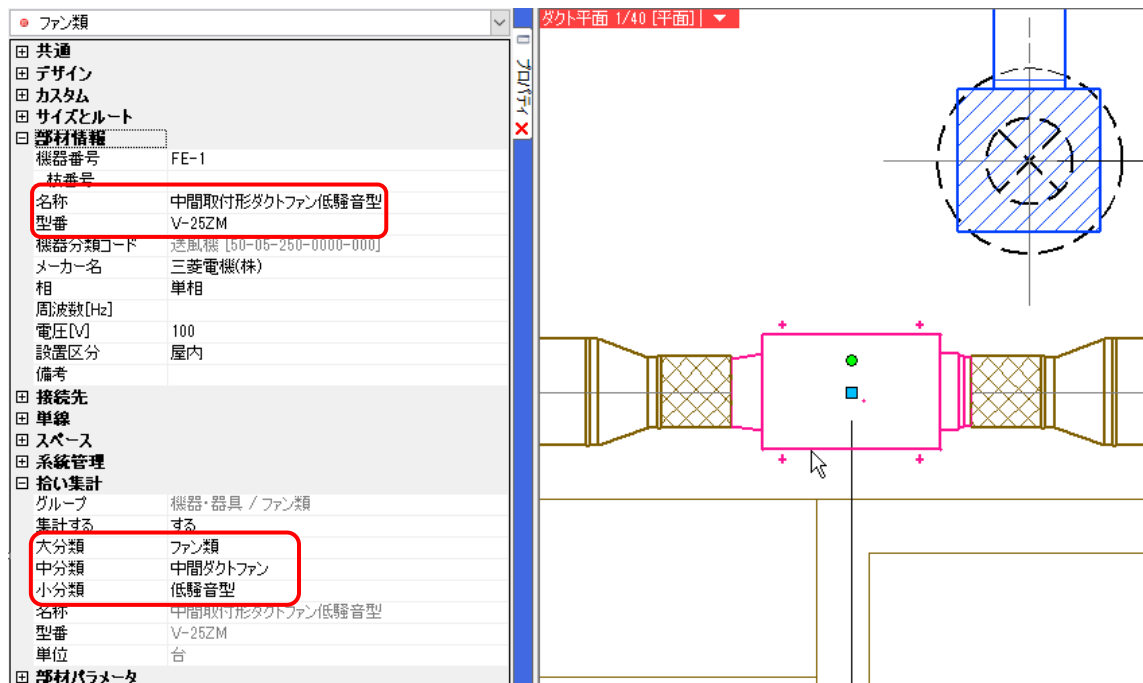


### ● 補足説明

当社ホームページの「サポートページ」(<https://www.nyk-systems.co.jp/support>)の「購入者専用ページ」-「資料」で配管継手、ダクト継手の略号、配管と継手の部材名称を公開しています。

### プロパティでの変更

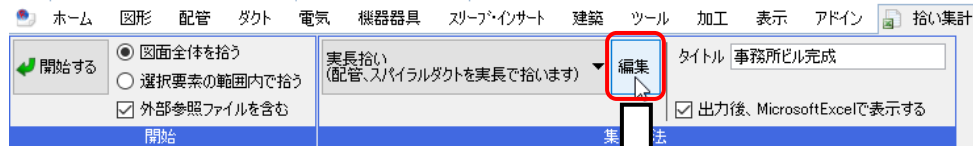
配管、継手、機器器具、電気単線記号の名称や略号は、プロパティで個別に変更することもできます。



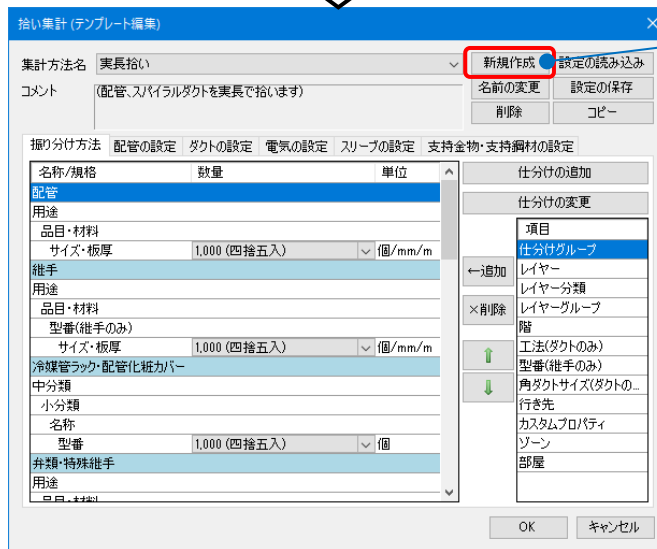
## 2.テンプレートの設定

テンプレートを設定します。集計の振り分け方や拾い方、出力時の単位の設定などが行えます。

[ツール]タブ-[拾い集計]より出力するテンプレートを選択し、[編集]をクリックすると、[拾い集計(テンプレート編集)]ダイアログが表示されます。



テンプレートを新規に作成  
できます。(p.30参照)



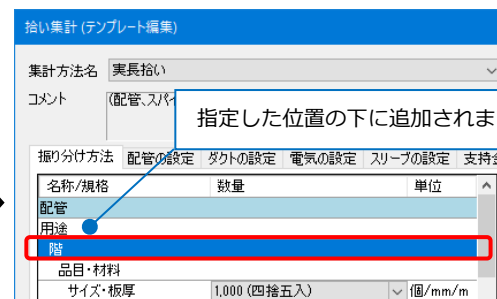
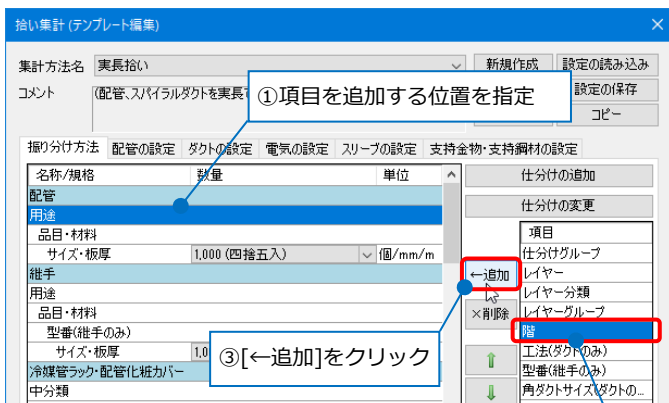
### テンプレートの編集

#### [振り分け方法]タブ

拾い集計をする内容の仕分けを行います。

#### 項目の追加

拾い集計表に項目を追加します。



②追加する項目を指定



追加前

名称	規格	数量	単位	備考
配管				
ドレン(空調)				
配管用炭素鋼鋼管(白)	25A	11749	mm	
	32A	7807	mm	
	40A	5896	mm	
	50A	6406	mm	
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	33043	mm	
	25Su	29918	mm	
	30Su	1132	mm	
	40Su	3540	mm	
	50Su	7009	mm	
	60Su	3604	mm	

追加後

名称	規格	数量	単位	備考
配管				
ドレン(空調)				
4FL				
配管用炭素鋼鋼管(白)	25A	7639	mm	
	32A	7807	mm	
	40A	5896	mm	
	50A	3056	mm	
5FL				
配管用炭素鋼鋼管(白)	25A	4110	mm	
	50A	3350	mm	
給水				
5FL				
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	33043	mm	
	25Su	29918	mm	
	30Su	1132	mm	
	40Su	3540	mm	
	50Su	7009	mm	
	60Su	3604	mm	

### 項目の削除

拾い集計表の項目を削除します。

削除前

名称	規格	数量	単位	備考
配管				
ドレン(空調)				
配管用炭素鋼鋼管(白)	25A	11749	mm	
	32A	7807	mm	
	40A	5896	mm	
	50A	6406	mm	
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	33043	mm	
	25Su	29918	mm	
	30Su	1132	mm	
	40Su	3540	mm	
	50Su	7009	mm	
	60Su	3604	mm	
屋外消火栓				
配管用炭素鋼鋼管(白)	65A	100	mm	
ドレン(消火)				
配管用炭素鋼鋼管(白)	50A	210	mm	

削除後

名称	規格	数量	単位	備考
配管				
配管用炭素鋼鋼管(白)	25A	11749	mm	
	32A	7807	mm	
	40A	5896	mm	
	50A	6616	mm	
	65A	100	mm	
一般配管用ステンレス鋼管				
	20Su	33043	mm	
	25Su	29918	mm	
	30Su	1132	mm	
	40Su	3540	mm	
	50Su	7009	mm	
	60Su	3604	mm	

## 順番の変更

集計項目の順番を変更します。

①順番を変更する項目を指定

②移動する方向の矢印をクリック

指定した項目の順番が変わります。

移動前

名称	規格	数量	単位	備考
配管				
ドレン(空調)				
配管用炭素鋼鋼管(白)	25A	26382	mm	
	50A	13927	mm	
	100A	33	mm	
4FL				
配管用炭素鋼鋼管(白)	25A	26382	mm	
	50A	10202	mm	
	100A	33	mm	
給水				
3FL				
一般配管用ステンレス鋼管	13Su	34	mm	
	20Su	31783	mm	
	25Su	19668	mm	
	30Su	1198	mm	
	40Su	6845	mm	
	50Su	3396	mm	
	80Su	3629	mm	
4FL				
一般配管用ステンレス鋼管	13Su	34	mm	
	20Su	31783	mm	
	25Su	19668	mm	

移動後

名称	規格	数量	単位	備考
配管				
3FL				
ドレン(空調)				
配管用炭素鋼鋼管(白)	25A	26382	mm	
	50A	13927	mm	
	100A	33	mm	
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	13Su	34	mm	
	20Su	31783	mm	
	25Su	19668	mm	
	30Su	1198	mm	
	40Su	6845	mm	
	50Su	3396	mm	
	80Su	3629	mm	
4FL				
ドレン(空調)				
配管用炭素鋼鋼管(白)	25A	26382	mm	
	50A	10202	mm	
	100A	33	mm	
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	13Su	34	mm	
	20Su	31783	mm	
	25Su	19668	mm	
	30Su	1198	mm	

## 仕分けの追加

仕分けを追加します。[仕分けの設定]で選択したグループまたは、グループと用途の組み合わせに該当する要素の材料を集計します。

①「仕分けの追加」をクリック

②仕分け名を入力

③「配管・ダクト」の分類を選択

④拾い出す要素とルートの用途名にチェックを入れます。

仕分け名が一番下に追加されます。

### ● 補足説明

[仕分けの設定]ダイアログの[分類]で選択した項目により、表示される拾い集計グループが変わります。

「配管・ダクト」はルート、継手、弁類、ダクト部材等と合わせて用途を選択します。

「電気」は電気のルートと電気配線を選択します。

## 仕分けの変更

設定した仕分けの内容を編集します。

② [仕分けの変更] をクリック

① 拾う要素を追加する仕分け名を指定

③ 追加する項目にチェックを入れます。

## 数量の表示桁数

数量の数値は、[振り分け方法]タブで表示桁数や「四捨五入」「切上げ」「切捨て」を選択します。

## [配管の設定]タブ

配管の拾い方と、管材ごとの長さの単位を設定します。

① 「芯々」または「実長」を選択

② 長さの単位を「mm」「m」「本数」から選択

## [ダクトの設定]タブ

スパイラルダクト、配管ダクト(塩化ビニル管)、ダンボールダクト、フレキシブルダクトの拾い方と、管材ごとの長さの単位を設定します。

拾い集計 (テンプレート編集)

集計方法名: 実長拾い

コメント: (配管、スパイラルダクトを実長で拾います)

振り分け方法: 配管の設定 | **ダクトの設定** | 電気の設定 | スリーブの設定 | 支持金物・支持鋼材の設定

角ダクト、円形ダクトの集計方法  
芯々の長さで集計されます

スパイラルダクト、配管ダクト、ダンボールダクトの集計方法

芯々の長さで集計する

実長で集計する

管材名	表記方法
円形ダクト	長さ (mm)
スパイラルダクト	長さ (mm)
換気用配管	本数 (本)

①「芯々」または「実長」を選択  
※角ダクト、円形ダクトは芯々の長さで集計します。

②長さの単位を「mm」「m」「本数」から選択  
※角ダクトは面積(m<sup>2</sup>)、フレキシブルダクトは本数で集計します。

## [電気の設定]タブ

電気配線の拾い方、ケーブルラック、ケーブルダクト、レースウェイ、バスダクト、ケーブル、電線管、電気配線の長さの単位を設定します。

拾い集計 (テンプレート編集)

集計方法名: 実長拾い

コメント: (配管、スパイラルダクトを実長で拾います)

振り分け方法: 配管の設定 | ダクトの設定 | **電気の設定** | スリーブの設定 | 支持金物・支持鋼材の設定

電気配線の長さ

直線で拾う

直角で拾う

最短で拾う

高さを拾う(配線と器具の高さの差を長さに加える)

余長を拾う(器具に設定された余長を長さに加える)

管材名	表記方法
ケーブルラック	長さ (mm)
ケーブルダクト	長さ (mm)
レースウェイ	長さ (m)
バスダクト	長さ (m)
ケーブル	長さ (m)
電線管	長さ (m)

配線の長さを「直線で拾う」「直角で拾う」「最短で拾う」から選択

長さの単位を「mm」「m」から選択

[高さを拾う]にチェックを入れると、電気配線の高低差を長さに加えます。(p.10「断面距離」参照)

[余長を拾う]にチェックを入れると、単線記号に設定された配線余長を長さに入れて拾います。(p.10「配線余長」参照)

## [スリーブの設定]タブ

[長さで拾い分ける]にチェックを入れると、同じ長さのスリーブを集計します。

※鉄骨スリーブはチェックを入れても長さでは拾い分けを行いません。

拾い集計 (テンプレート編集)

集計方法名 実長拾い 新規作成 設定の読み込み

コメント (配管、スパイラルダクトを実長で拾います) 名前の変更 設定の保存

削除 コピー

振り分け方法 配管の設定 ダクトの設定 電気の設定 **スリーブの設定** 支持金物・支持鋼材の設定

スリーブの集計方法

長さで拾い分ける



チェックを入れた場合

名称	規格	数量	単位	備考
スリーブ				
5FL				
ボイド	80φ×125L	4	個	
	80φ×150L	14	個	
	125φ×125L	3	個	
	125φ×150L	15	個	
	150φ×150L	7	個	
	175φ×150L	5	個	
鉄骨スリーブ	100φ	2	個	

チェックを外した場合

名称	規格	数量	単位	備考
スリーブ				
5FL				
ボイド	80φ	18	個	
	125φ	18	個	
	150φ	7	個	
	175φ	5	個	
鉄骨スリーブ	100φ	2	個	

## [支持金物・支持鋼材の設定]タブ

[支持金物を鋼材・吊金具ごとに拾う]にチェックを入れると、支持金物を鋼材と吊金具に分解して拾い分け  
ます。

拾い集計 (テンプレート編集)

集計方法名 実長拾い 新規作成 設定の読み込み  
 コメント (配管、スパイラルダクトを実長で拾います) 名前の変更 設定の保存  
削除 コピー

振り分け方法 配管の設定 ダクトの設定 電気の設定 スリーブの設定 支持金物・支持鋼材の設定

支持金物  
 支持金物を鋼材・吊金具ごとに拾う

支持鋼材  
 支持鋼材を鋼材・吊金具ごとに拾う

チェックを入れた場合

鋼材と吊金具に分解されます。

名 称	規 格	数 量	単 位	備 考
支持金物				
吊金具				
ハンガー振止め金具		4	セット	
金ねじボルト	M10×1000L	8	個	
	M10×1160L	8	個	
固定金具				
フローアバンド	50A	4	個	
鋼材				
山形鋼				
30×30×3×3 [1.36kg/m]	500L	4	本	2.72kg

チェックを外した場合

支持金物のまま集計されます。

名 称	規 格	数 量	単 位	備 考
支持金物				
吊金具				
ハンガー-L-30×30×3 (振止め付)	500W	4	個	長さ = 1000
固定金具				
フローアバンド	50A	4	個	

[支持鋼材を鋼材・吊金具ごとに拾う]にチェックを入れると、支持鋼材を鋼材と吊金具に分解して拾い分けま  
す。

拾い集計 (テンプレート編集)

集計方法名 実長拾い 新規作成 設定の読み込み  
 コメント (配管、スパイラルダクトを実長で拾います) 名前の変更 設定の保存  
削除 コピー

振り分け方法 配管の設定 ダクトの設定 電気の設定 スリーブの設定 支持金物・支持鋼材の設定

支持金物  
 支持金物を鋼材・吊金具ごとに拾う

支持鋼材  
 支持鋼材を鋼材・吊金具ごとに拾う

チェックを入れた場合

支持鋼材が鋼材に分解されます。

名 称	規 格	数 量	単 位	備 考
鋼材				
山形鋼				
40×40×3×3 [1.83kg/m]	490L	8	本	7.17kg
	500L	8	本	7.32kg
	651L	2	本	2.98kg
平鋼				
3×37	37L	4	本	0.13kg
10×100	100L	8	本	6.28kg

チェックを外した場合

支持鋼材のまま集計されます。

名 称	規 格	数 量	単 位	備 考
機器・器具				
支持鋼材				
ブラケット				
ブラケット 500W×500H	L-40×40×3	2	個	
支持鋼材(床)				
支持鋼材 500W×500H	L-40×40×3	4	個	

## テンプレートの項目

拾い集計 (テンプレート編集)

集計方法名 実長拾い

コメント (配管、スパイラルダクトを実長で拾います)

振分け方法 配管の設定 ダクトの設定 電気の設定 スリーブの設定 支持金物・支持鋼材の設定

名称/規格	数量	単位
配管		
用途		
品目・材料		
サイズ・板厚	1,000 (四捨五入)	個/mm/m
継手		
用途		
品目・材料		
型番(継手のみ)		
サイズ・板厚	1,000 (四捨五入)	個/mm/m
冷媒管ラック・配管化粧カバー		
中分類		
小分類		
名称		
型番	1,000 (四捨五入)	個
弁類・特殊継手		
用途		
品目・材料		

仕分けの追加

仕分けの変更

- 項目
- 仕分けグループ
- レイヤー
- レイヤー分類
- レイヤーグループ
- 階
- 工法(ダクトのみ)
- 型番(継手のみ)
- 角ダクトサイズ(ダクトの...)
- 行き先
- カスタムプロパティ
- ゾーン
- 部屋

OK キャンセル

### 仕分けグループ

[仕分けの追加]または[仕分けの変更]をクリックし、[仕分けの設定]ダイアログの「グループ」でチェックを入れた項目ごとに拾い分けします。

拾い集計 (テンプレート編集)

集計方法名 実長拾い

コメント (配管、スパイラルダクトを実長で拾います)

振分け方法 配管の設定 ダクトの設定 電気の設定 スリーブの設定 支持金物・支持鋼材の設定

名称/規格	数量	単位
配管		
仕分けグループ		
品目・材料		
サイズ・板厚	1,000 (四捨五入)	mm/m

仕分けの追加

仕分けの変更

項目

レイヤー

仕分けの設定

仕分け名 配管

分類 配管・ダクト

グループ

- 配管
- 配管(可とう管)
- 継手
- 弁類
- 特殊継手
- 計器類
- 排水金具
- 水道メーター
- スプリンクラーヘッド
- パッキン
- 溶接箇所
- セパレータ
- 樹
- 冷媒ユニット
- パーリング
- ベンド
- ダクト
- 円形ダクト
- フレキシブルダクト
- スパイラルダクト
- 換気用配管
- チャンバー
- 消音エルボ
- 消音器
- ダンパー
- ダクト管用ダンパー

#### Memo

[仕分けの追加]は新規に仕分けを設定します。

[仕分けの変更]は現在の仕分けの設定内容を編集します。

選択したグループごとにまとめます。

名称	規格			
配管				
配管				
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	22672	mm	
	65A	15657	mm	
	80A	14093	mm	
	100A	30650	mm	
配管(可とう管)				
冷媒用銅管(2管式)	15.9φ×9.5φ	49170	mm	
	15.9φ×25.4φ	15200	mm	



## レイヤー

要素のレイヤー名ごとに拾い分けれます。

表示	検索	印刷	塗り	レイヤー名	区分
				給水	衛生-給排水
				給湯(往)	衛生-給排水
				給湯(還)	衛生-給排水
				汚水	衛生-給排水
				雑排水(新設)	衛生-給排水
				雑排水(既設)	衛生-給排水

名称	レイヤー名ごとにまとめます。		
配管			
雑排水(既設)			
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	14025	mm
	65A	15857	mm
	80A	5989	mm
	100A	8626	mm
雑排水(新設)			
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	1740	mm
	65A	7320	mm

## レイヤー分類

要素が所属するレイヤー分類(区分)ごとに拾い分けれます。レイヤー分類は[レイヤー一覧]で確認できます。

汎用	建築	設備		グループ	
		空調	衛生	電気	
表示	検索	印刷	塗り	レイヤー名	区分
				給水	衛生-給排水
				給湯(往)	衛生-給排水
				給湯(還)	衛生-給排水
				汚水	衛生-給排水
				雑排水	衛生-給排水
				通気	衛生-給排水
				雨水	衛生-給排水
					衛生-消火
					衛生-消火

名称	レイヤー分類でまとめます。		
配管			
衛生-消火			
ドレン(消火)			
配管用炭素鋼鋼管(白)	50A	210	mm
水道用硬質塩化ビニル管	50VP	134	mm
屋外消火栓			
配管用炭素鋼鋼管(白)	65A	100	mm
衛生-給排水			
汚水			
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	8647	mm
	80A	8104	mm
	100A	22024	mm
給水			
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	33043	mm
	25Su	29918	mm

## レイヤーグループ

要素が所属するレイヤーグループごとに拾い分けれます。レイヤーグループは[レイヤー一覧]で確認できます。

汎用	建築	設備		グループ	
		空調	衛生	電気	
表示	検索	印刷	塗り	レイヤー名	区分
				搬送機器	汎用
				ファン	汎用
				ポンプ	汎用
				搬送機器	汎用
				熱源・空調機器	汎用
				ヘッダ	汎用
				制気口	汎用
				熱源機器	汎用
				空調機器	汎用

名称	レイヤーグループごとにまとめます。		
機器・器具			
搬送機器			
中間取付形ダクトファン低騒音型	V-23ZM	3	台
渦巻ポンプ FS型	100×80FS2G515	4	台
熱源・空調機器			
ヘッダ	冷温水(往)ヘッダ	1	基
	冷温水(還)ヘッダ	1	基
冷温水機	400型	2	台
標準型空調機 水平型2コイル	#10	1	台

## 階

要素に設定された基準フロアごとに拾い分けます。

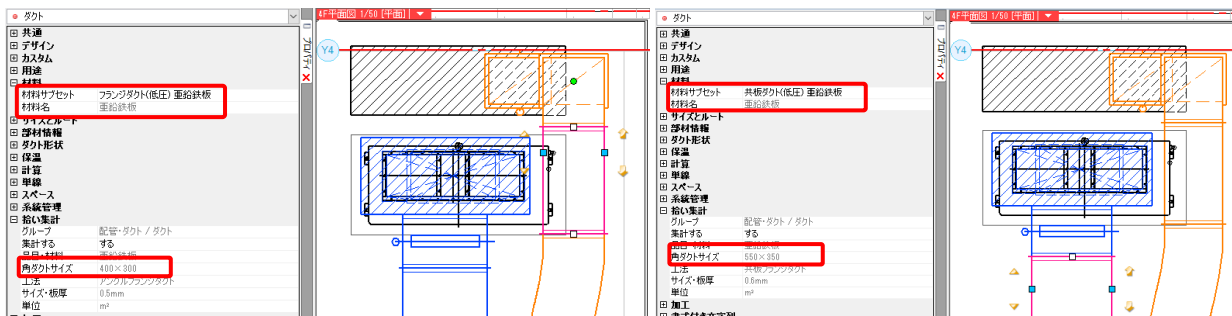
名 称	規 格	数 量	単 位	備 考
<b>4FL</b>				
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	20610	mm	
	25Su	19700	mm	
	30Su	1430	mm	
汚水				
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	100A	4359	mm	
<b>5FL</b>				
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	39043	mm	
	25Su	29918	mm	
	30Su	1132	mm	
汚水				
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	8647	mm	
	100A	17665	mm	

基準フロアでまとめます。

## 工法(ダクトのみ)

角ダクトで設定している工法(アングルフランジダクト・共板フランジダクト)ごとに拾い分けます。

工法はルートが反映されます。



名 称	規 格	ダクト工法でまとめます。		
<b>ダクト</b>				
アングルフランジダクト				
還気				
亜鉛鉄板	0.5mm	22.635	m <sup>2</sup>	
	1.6mm	0.595	m <sup>2</sup>	
<b>共板フランジダクト</b>				
給気				
亜鉛鉄板	0.5mm	12.473	m <sup>2</sup>	
	0.6mm	9.521	m <sup>2</sup>	

## 型番(継手のみ)

継手の型番(略号)ごとに拾い分けます。

名 称	規 格	継手の型番(略号)でまとめます。		
<b>継手</b>				
ドレン(空調)				
鋼管継手(黒)				
L	25	11	個	
	32	1	個	
P	25	1	個	
	40	1	個	

## 角ダクトサイズ(ダクトのみ)

角ダクトのサイズごとに拾い分けます。

名称	規格	数量	単位	備考
ダクト				
給気				
亜鉛鉄板				
共板フラッシュダクト				
250×300	0.5mm	2.97	m <sup>2</sup>	
400×250	0.5mm	6	m <sup>2</sup>	
400×300	0.5mm	3.504	m <sup>2</sup>	
500×200	0.6mm	2.083	m <sup>2</sup>	
550×350	0.6mm	7.439	m <sup>2</sup>	

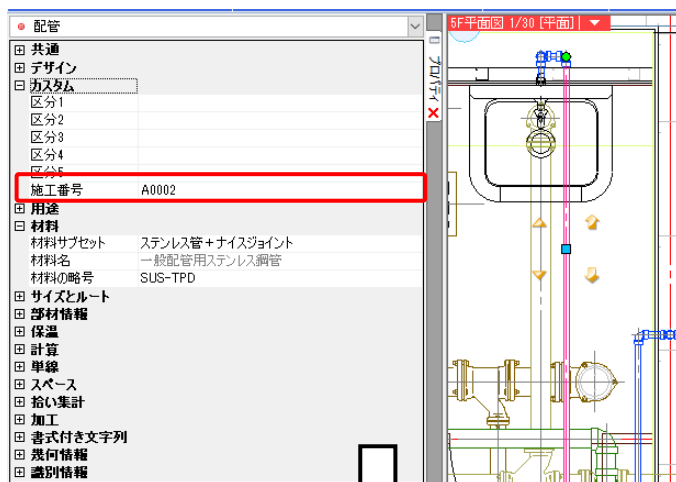
## 行き先

配管に設定した行き先ごとに拾い分けます。※ポリ管オプションのみ対応。

名称	規格	数量	単位	備考
配管				
給水				
架橋ポリエチレン管 ブルー				
シャワー	XPE(B)-13	3.77	m	
トイレ	XPE(B)-13	3.12	m	
主管	XPE(B)-16	8.77	m	
	XPE(B)-20	0.41	m	
主管(給湯)	XPE(B)-16	7.33	m	

## カスタムプロパティ

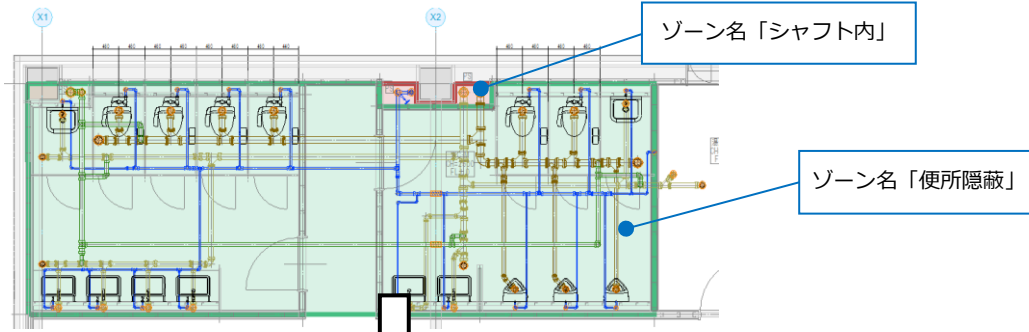
要素に設定されたカスタムプロパティの項目ごとに拾い分けます。



名称	規格	カスタムプロパティごとにまとめます。		
配管				
給水				
A0001	一般配管用ステンレス鋼管	20Su	33043	mm
		40Su	3540	mm
		50Su	7009	mm
		60Su	3604	mm
A0002	一般配管用ステンレス鋼管	20Su	29918	mm

## ゾーン

[ツール]タブ-[ゾーン]で設定したゾーンごとに拾い分けれます。

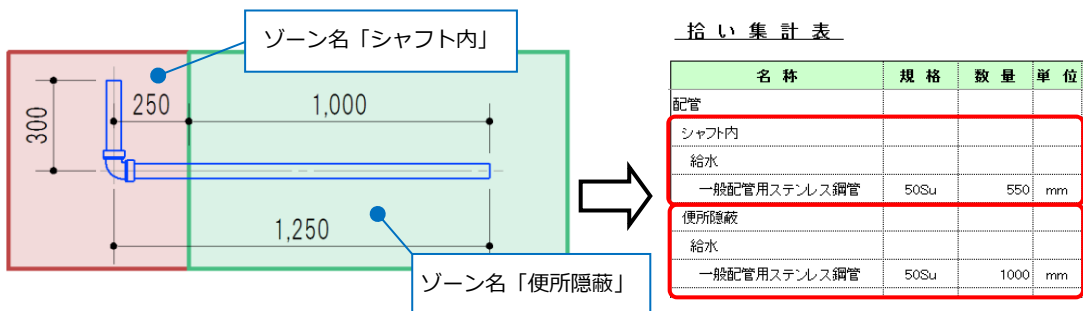


名称	規格	数量	単位	備考
<b>配管</b>				
シャフト内				
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	25Su	860	mm	
	30Su	122	mm	
	50Su	2600	mm	
汚水				
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	100A	4050	mm	
雑排水				
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	100A	4050	mm	
便所隠蔽				
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	34115	mm	
	30Su	1179	mm	
	40Su	8253	mm	
	50Su	1247	mm	
汚水				
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	9574	mm	
	80A	9910	mm	
	100A	12584	mm	

ゾーンごとにまとめます。

### ● 補足説明

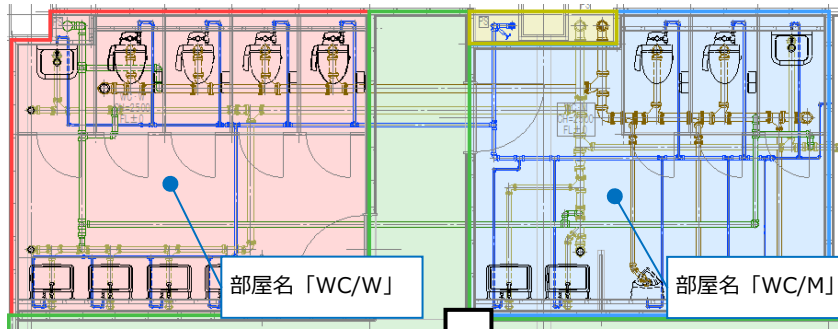
複数のゾーンにまたがる配管、ダクトはゾーンに分かれて集計されます。



スプリンクラーフレキ管、フレキシブルダクトは、作図されたルートが長い方のゾーンにまとめられます。ゾーンが重なる場合は、[ツール]タブ-[ゾーン]の設定順に一つのゾーンにまとめられます。機器、鋼材は基準点を含むゾーンで集計します。

## 部屋

[ツール]タブ-[部屋]で設定した部屋ごとに拾い分けます。



名称	規格	数量	単位	備考
配管				
WC/M				
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	5309	mm	
	25Su	1401	mm	
汚水				
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	100A	1182	mm	
雑排水				
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	50A	748	mm	
WC/W				
給水				
一般配管用ステンレス鋼管	20Su	2364	mm	
	25Su	2802	mm	
汚水				
排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	100A	1182	mm	

部屋ごとにまとめます。

### ● 補足説明

カスタムプロパティ、ゾーン、部屋の詳細については、HPのテクニカルガイド(<https://www.nyk-systems.co.jp/support/technicalguide>)「カスタムプロパティ・ゾーン・系統管理・部屋」を参照してください。

## 盤名称

盤と接続している配線などを盤名称ごとに拾い分けます。

## 回路番号

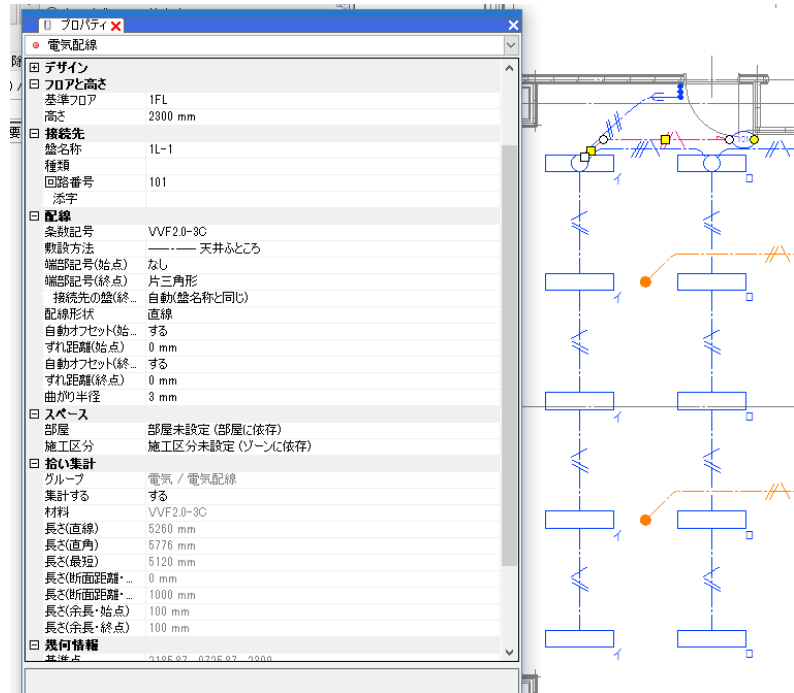
回路番号が設定されている配線などを回路番号ごとに拾い分けます。

## 条数記号

条数記号が設定されている配線を条数記号ごとに拾い分けます。

## 敷設方法

敷設方法が設定されている配線を敷設方法ごとに拾い分けます。



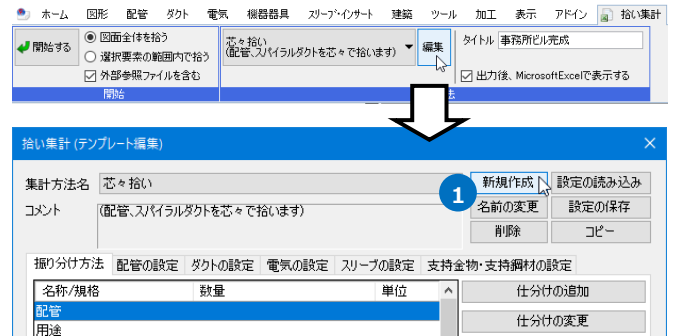
## 平面/断面/余長

平面、断面、余長ごとに配線を拾い分けます。

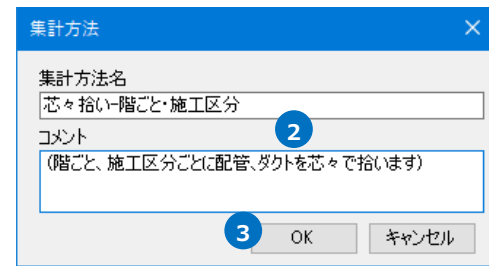
名称	規格	数量	単位	備考
電気配線				
電灯(配線)				
1L-1				盤名称
101				回路番号
天井ふところ				敷設方法
平面	VVF2.0-2C	4.7	m	平面、断面、余長
	VVF2.0-3C	27.5	m	
断面	VVF2.0-2C	0	m	
	VVF2.0-3C	0	m	
余長	VVF2.0-2C	0.2	m	
	VVF2.0-3C	0.8	m	
102				
天井ふところ				
平面	VVF2.0-2C	14	m	
	VVF2.0-3C	55.1	m	
断面	VVF2.0-2C	0	m	
	VVF2.0-3C	0	m	
余長	VVF2.0-2C	0	m	
	VVF2.0-3C	0	m	

## テンプレートの新規作成

- 1 [ツール]タブ-[拾い集計]より[編集]をクリックし、[拾い集計(テンプレート編集)]ダイアログの[新規作成]をクリックします。

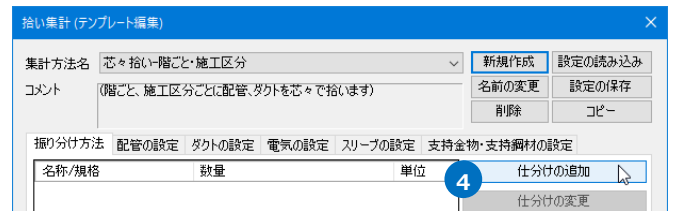


- 2 [集計方法]ダイアログで集計方法名、コメントを入力します。

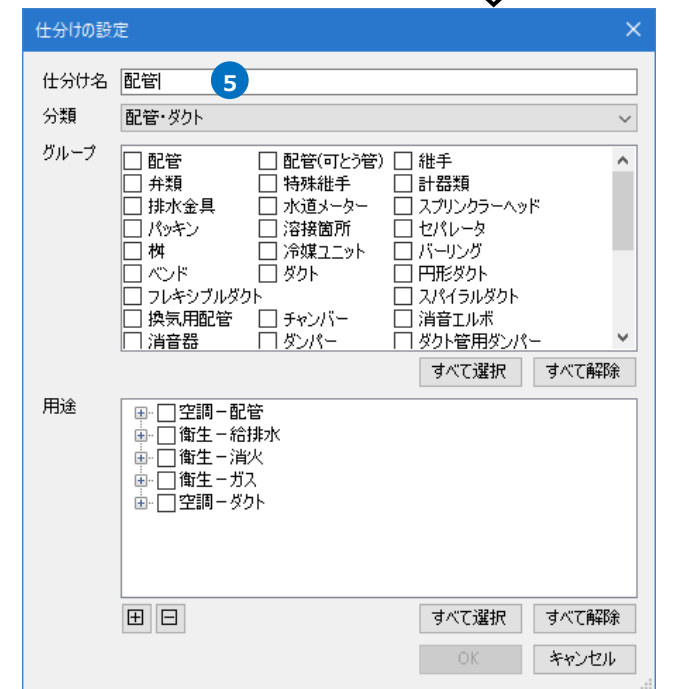


- 3 [OK]をクリックします。  
→新規のテンプレートに切り替わります。

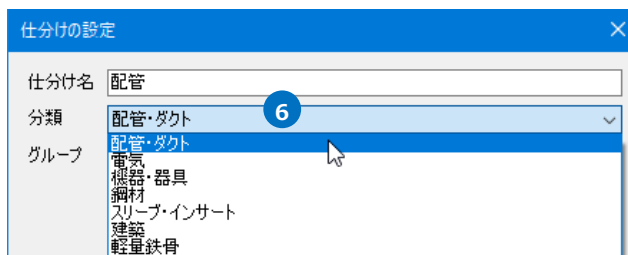
- 4 振り分け方法を設定します。[仕分けの追加]をクリックします。  
→[仕分けの設定]ダイアログが表示されます。



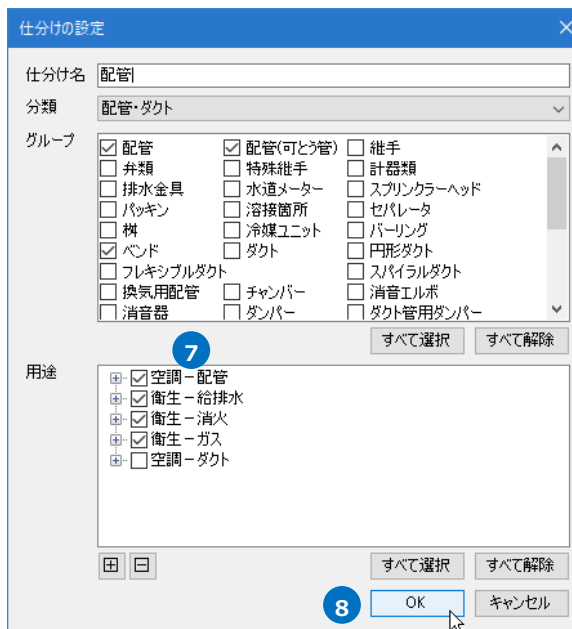
- 5 仕分け名を入力します。



6 [分類]をクリックし、集計する材料の種類を選択します。

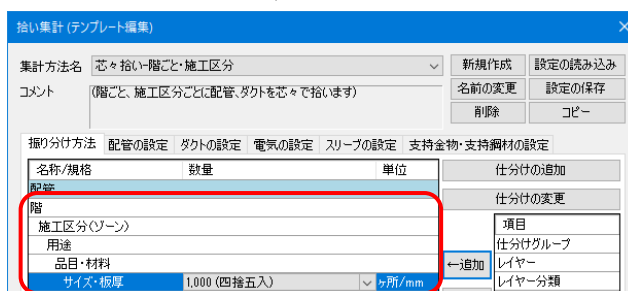
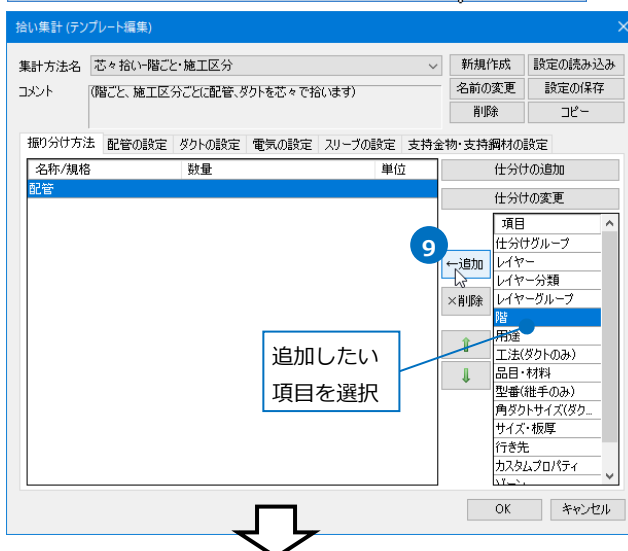


7 [グループ]と[用途]で集計する項目にチェックを入れます。



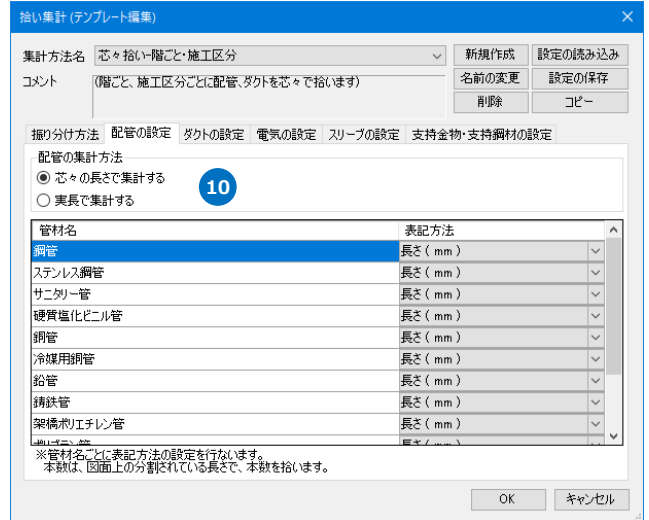
8 [OK]をクリックします。  
→[振り分け方法]タブに仕分け名「配管」が追加されます。

9 追加した仕分けに項目を設定します。  
項目をクリックし、[追加]ボタンをクリックします。  
項目を追加する毎に選択した行の下に1字下げて追加されます。

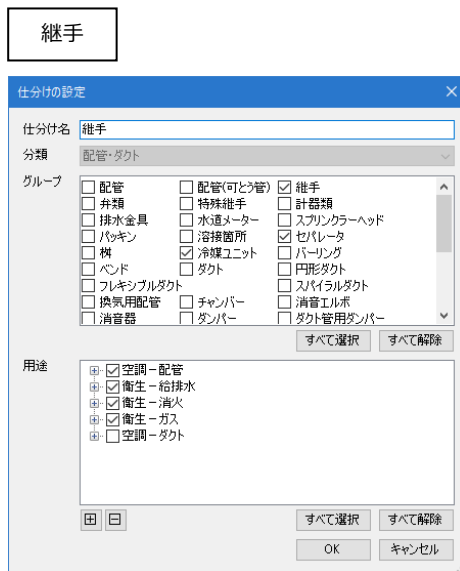




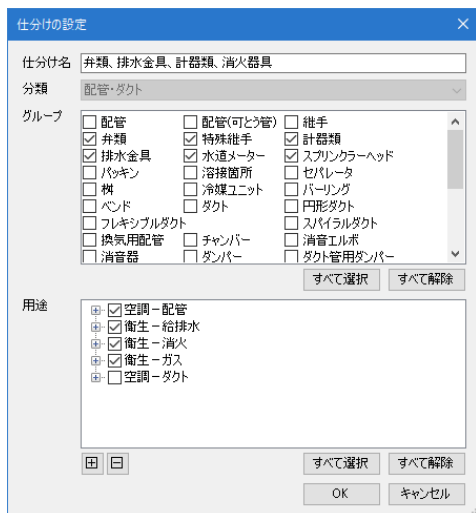
- 10 [配管の設定]タブに切り替え、配管の集計方法を設定します。配管の集計方法、管材ごとの長さの単位を設定します。



- 11 [振り分け方法]タブに戻り、配管と同様に拾い集計表に計上する項目を[仕分けの追加]で設定します。



弁類、排水金具、計器類、消火器具



## ダクト

- 12 振り分けの項目を各仕分けごとに追加し、[OK] をクリックして、テンプレートを保存します。

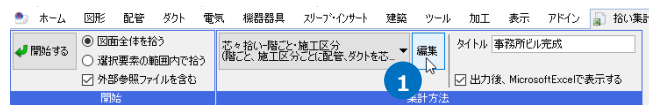
- 13 作成したテンプレートがリボンのドロップダウンリストに追加されます。

## テンプレートの保存・読み込み

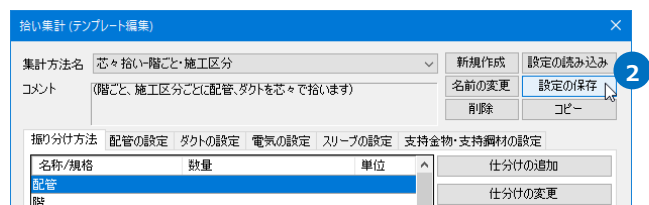
作成したテンプレートを他のPCに受け渡します。

### テンプレートを保存する

- 1 [ツール]タブ-[拾い集計]より保存するテンプレートを選択して[編集]をクリックします。



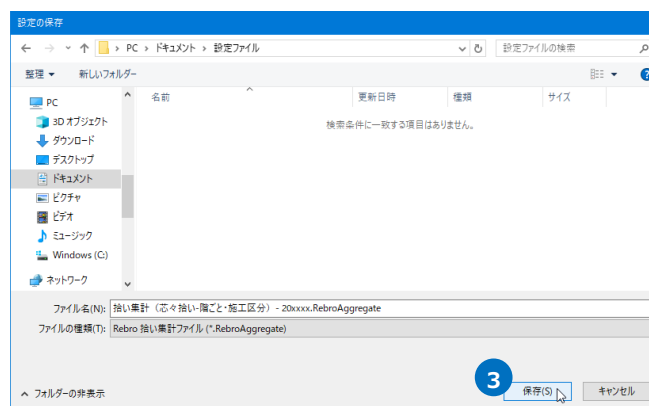
- 2 [拾い集計(テンプレート編集)]ダイアログより[設定の保存]をクリックします。



- 3 [設定の保存]ダイアログでファイル名を入力して[保存]をクリックします。

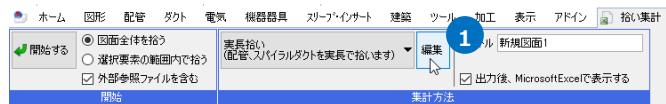
→拾い集計のテンプレートファイル

(\* .RebroAggregate)が作成されます。

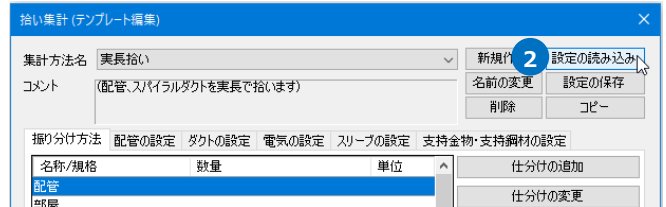


## テンプレートを読み込む

1 [ツール]タブ-[拾い集計]より[編集]をクリックします。



2 [拾い集計(テンプレート編集)]ダイアログより[設定の読み込み]をクリックします。



3 [設定の読み込み]ダイアログから拾い集計のテンプレートファイル(\*.RebroAggregate)を選択し、[開く]をクリックします。  
→テンプレートが追加されます。

